

富良野看護専門学校 広報誌

看 心 ふ ら の 第 7 号

発行日 平成23年3月7日

発行者 富良野看護専門学校

○ 1年間を振り返って

教務課長 北澤 静江

平成22年度も3月を残すばかりとなりました。例年、2年生の成人看護学の実習とともに春の近づきを感じていましたが、今年も気づけば3月が間近にやってきていました。例年のようにあわただしく4月が始まり、新しい校長先生を迎えました。

17期生から社会人入学制度をとり1期生として2名を迎えました。また、実習施設である協会病院の産婦人科医師の不在により実習施設の確保にも奔走しました(8月に産婦人科医が就任したため地元で実習ができました)。

実習関係では新たに始まるふらの西病院との調整・準備、24年度から開始する統合実習の準備と、息をつく暇もない状況でした。学校行事では旭川地区体育大会の当番校として学生が一致団結して大会を運営し終了後の笑顔や満足した顔が忘れられません。

当校は小規模の学校ですが、その良さを十分に発揮して素直でやさしい学生を育てていけるように、地域の応援をいただきながら頑張っていきたいと思っています。

『富良野演劇工場「帰国」を鑑賞して4』 '10.7.15(木)第1学年全員が当工場

のご厚意もあり鑑賞しました。感想文の一部抜粋(趣旨を生かし校正)を連載で紹介しています。

(略)六十余年の空白を経て浦島太郎のようにこの国に戻り立った英霊たちの驚愕は想像するに余りある。(略)「悪党でも家族は大事にするんだ」と言っていたシーンは印象的でした。母に会いたくなり、何か親孝行したいなと思いました。エンディングテーマ曲は、長渕剛の「愛していると伝えて下さい」でした。戦争当時の実際の写真と舞台写真を交えスクリーンで上映していた時に流れた曲。愛していると伝えて下さい~との長渕の歌声で幕が下り、その後倉本さんと握手をした。とても柔らかく肉厚な手はマシュマロのようでテレビで拝見するより温かく優しく印象だった。1年 羽生美久

今回演劇を学校行事として観させて頂き、何よりあんなに感動させられるとは思っていませんでした。(略)印象に残るシーンに、ある登場人物の妹さんがずっと寝たきりでよくなる見込みもない状態でも、お金を貰い看護を提供し続ける現代の医療に対し不信を感じる。医療が発達した余りに日本はただ寿命が伸び高齢者が増えていると騒ぐ。だがその寝たきりの妹さんのために、隣の部屋に入院していた女の子が機械をとめて楽にしてあげる。私自身登場人物と似た考えを持っていたのでその行動に共感し思わず涙し、この演劇を観て「便利」を履き違えてはいけないと思いました。1年 金澤佳一郎

- ・・・ **SCHEDULE** ・・・ 2 / 20 ~ 3 / 31の間の行事・動向(含予定)
- 2 / 20 (日) 第100回看護師国家試験(2 / 19 ~ 札幌市)
- 2 / 28 (月) ~ 3 / 3 (木) 3年生平成22年度卒業前セミナー
- 3 / 4 (金) 1年生基礎 実習終了(2 / 21 (月) ~)
- 3 / 7 (月) 平成22年度卒業式(10:00 ~) 謝恩会(18:00 ~)
- 3 / 16 (水) 富良野高等学校出前授業(13:20 ~ 15:10)
- 3 / 17 (木) 春季休業(~4 / 3)
- 3 / 25 (金) 第100回看護師国家試験 合格発表

耳よりヘルシー HEALTHY トピックス

「運動・栄養・休養」・・・健康な身体づくりの3要素

精神・身体活動を活発に行ってエネルギーを消費し(運動)、体構成成分の維持・活性化、活動のエネルギー源を食事によって摂取し(栄養)、諸活動によって生じる老廃物を処理し疲労を除去する(休養)ことは、人間が健康な生活を送るための生理的な機序であり必須の条件です。誰もが生まれた時から日々実行しているこの3つの生活行動のバランスや質を保持し高めることが重要です。特に現代人には、飽食と運動不足が強く指摘されています。健康づくりの3要素~望ましい生活習慣の形成を。

+++ あ・ん・て・な ANTENNA +++

3月16日(水)に北海道富良野高等学校において本校の「出前講座」が行われます。市立の看護教育機関との連携を図ったキャリア教育の一環として要請のあったもので、同高校の広い視野と地域重視の教育姿勢の一端が伺えます。また、今月中には、富良野西中学校においても第1学年を対象とした進路の学習の一環として、本校の「出前授業」が行われる予定となっています。富良野地域の看護の質的向上を図るとともに、人々の健康と福祉に貢献できる温かな人間性をそなえた看護師の育成を目的とする本校の設立趣旨を踏まえ、中高校生に医療、看護とのかかわりや市における本校の存在に関する関心を高めていただく絶好の機会と感謝しています。

ささやき S & T ・・・ 学生の、教員の、みんなの声

- S: 実習が終わり落ち着くかと思いきや、年度末の課題ラッシュにより寝不足な日を送っています。2年生も残り数週間となり、3年生からの生活に不安を感じていますが、頑張っていきます!!(2年)
- S: もう卒業式を迎えました。3年間辛いこともたくさんあったけど、楽しいこともたくさんあって、15期生と一緒にだったから今日まで頑張れました!!みんな大好き!!ありがとう!!(3年)
- T: 昔から、1月は行っちゃう、2月は逃げちゃう、3月は去っちゃうなど言いますが・・・まさしく今痛感!ましてや3年生が卒業と嬉しくも、寂しくも・・・淋しい3月でもあります。そしてひな祭りも祝えない実習真只中の1年生を見ると本当に学生って偉いと思うのであります。頑張ろうね、素敵な春に向かって・・・(主査 近藤美十里)